

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		児童デイサービスにじ						公表日	令和7年5月13日	
		利用児童数						令和7年4月30日		回収数 11枚
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	1				児童が成長し、個々の体が大きくなったこと、使用しているバギーも大きくなり以前に比べ狭さを感じるようになっていく。今後移動も含めた検討が必要である。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	11					基準を満たした職員配置を行なっている。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9			2		必要に応じて段差の解消を行っているが、児童の機能を損なわないようにあえて段差がある場所を残している。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11					5S活動を徹底して行なっている。児童の療育、リハビリなど活動に合わせ適宜環境、空間を作っている。		
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11				・手遊びを活発にするようになりました。	身体的、精神的、発達段階に応じた個々の特性に応じて個別支援計画に沿った療育を行っている。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11					公表している支援プログラムは事業所が提供する支援内容とすり合わせて作成している。		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11					定期的なミーティングを行い個々の児童のニーズに合わせたカスタマイズされた支援プログラムを作成している。		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11					計画書は5領域で示されており児童が適切な療育が行えるよう個別のニーズや状況に応じて支援内容が設定されている。		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11					支援計画に沿った個別の療育、支援を行っています。		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11					活動プログラムにおいて季節の活動はほぼ固定されているがその他のプログラムは個々の成長発達と体調に合わせてプログラムを工夫しています。		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11					双方のタイミングが合えば地域の学童へ出向き、ボール遊びや野外での遊び（縄跳びやブランコ、ドッチボールなど）を行っている。長期休暇では学童のイベントへ参加している。		
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11					運営規定、利用者負担等については契約時に保護者と時間をかけ読み合わせをし説明を行っている。これまで説明がわかりにくいとの意見は聞かれない。		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11					半年に1回の個別でのモニタリングを行う際計画書を示しながら支援内容の説明を行っている。今後もしっかり行なっている。		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	1		2		今後はオンラインで参加できる研修会を提供し家族が自宅から参加できるようにしたい。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	11					送迎時や電話、メール、連絡ノートなどで保護者へ状況を伝え共通理解に務めている。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11					半年に1回の個別でのモニタリングを備えているが緊急時など必要に応じて面談、家庭訪問を行なっている専門的立場から助言を行っている。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11					今後も児童、保護者の状況や感情を理解し共感を示すことで利用者の皆さんが安心して支援が受けられる環境づくりを努めて参ります。		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	3		1		父母会の発足はないが、保護者を交えた活動を年2回のペースで行なっている。令和6年度においてもちつき大会などの計画を行ったが事業所内コロナ感染症の蔓延やその他感染症などが続き活動の中止などが続いた。		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9			2		児童の体調不良や看護師への相談については看護師直連の電話福祉サービスや困りごとその他については児童発達管理責任者直連の電話に分けて番号を周知している。		

	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11					今後も情報が正しく伝わっているか定期的に確認し必要に応じて補足や再説明を行っていく。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11				・にじ便り楽しく拝見しています。	毎月、事業所の新聞を発行しその月の活動の様子や行事予定を発信している。今年度よりホームページを立ち上げたため、より細かな情報の発信に努めていく。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11					個人情報は慎重に取り扱っています。今年度4月にホームページを立ち上げた。保護者一人一人にIDを作り個人情報の発信はそのIDから入れる仕組み作りを行っている。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11					感染症発症時における業務継続計画（BCP）を作成し定期的に訓練を行いブラッシュアップしている。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11					非常災害の発生時に備え蓄電池の導入を行った。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11					以前、訓練を行なった際に通知したが、ブラッシュアップされた内容についてはしっかり通知されていないので通知していきたい
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10			1		インシデント・アクシデントが発生した場合、発生状況を記録に残すと同時に保護者への説明と今後の対応について説明を行っている。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	11				・とても安心して通所しています。	今後も子供達、保護者の皆様が満足できる支援に取り組んでいきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11				・わが子にとっての居場所の1つです。 ・とても楽しみでムリしても行こうとします(笑)	これからも保護者様、子供達が安心、安全に通所できる事業所を目指します。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11				・とても満足しています。私たちの生活ににじさん無しでは成り立ちません。 ・いつも色々な体験させてくれてありがとうございます。大満足です。	今後も子供達、保護者の皆様が満足できる支援に取り組んでいきます。